

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	広島市立安佐市民病院におけるロボット支援下膀胱全摘除術の検証 －腹腔鏡下膀胱全摘除術との比較－
研究責任者 (所属科名)	泌尿器科 医師 田坂亮
本研究の目的・意義	腹腔鏡下膀胱全摘除術とロボット支援下膀胱全摘除術の周術期成績を比較検討する。本研究により、両術式の周術期成績が明らかとなれば、現在腹腔鏡下手術を施行していて、今後ロボット支援下手術の導入を検討している施設にとって意義がある。
調査方法・調査期間	2012年7月1日から2020年5月30日の間に当院で膀胱癌に対し腹腔鏡下膀胱全摘除術した79例とロボット支援下膀胱全摘除術を施行した25例を調査します。 研究期間は倫理委員会承認後から2020年12月31日までです。
該当資料・データ	★対象となる患者様 2012年7月1日から2020年5月30日までに当院で膀胱癌と診断され、腹腔鏡下膀胱全摘除術またはロボット支援下膀胱全摘除術を受けられた患者さん。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データ、画像を利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会・学術論文で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	広島市立安佐市民病院 泌尿器科 医師 田坂亮 電話：082-815-5211（代表）
備考	